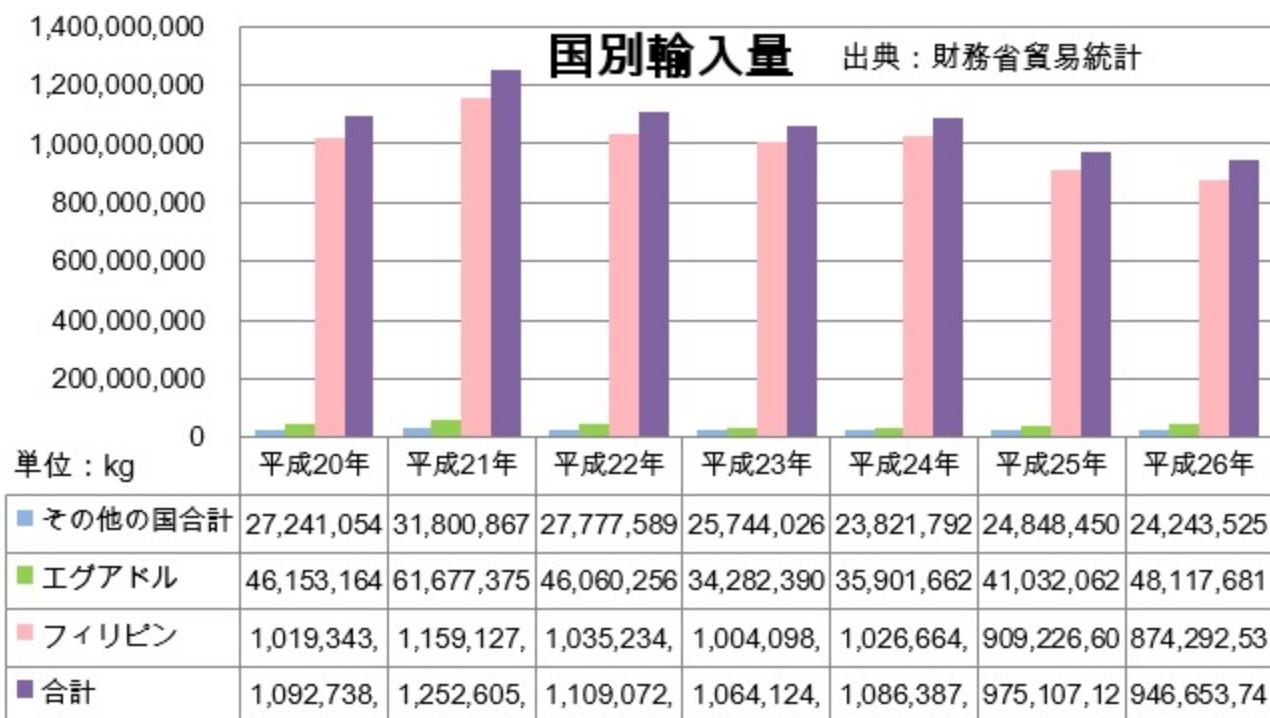


1. 現在は国内バナナの95%以上がフィリピンから



しかし、フィリピン(バナナ)の現状は...

- 最低賃金上昇による生産コスト増
- 新パナマ病による生産減
- 台風からくる土壌汚染
- アジア諸国からの需要拡大

→ 価格高騰と供給力の低下

特に中国での国内消費量、輸入量が急増！

2. ベトナムの魅力1

■親日国 →義務教育の第一外国語が日本語に！

ベトナムは2016年3月、第一外国語として日本語を各学校に課しました。これは他国ではあり得ず、今後の日越関係を展望した上でベトナム政府が舵を切りました。 →日越関係の飛躍元年はまさに今年です。動き始めた今こそ、最初の第一歩の足跡が重要と考えます。



【今後の展望】

日本にやって来る留学生、技能実習生としてのベトナム人の割合が最大になるのは明白です。

日本市場におけるベトナム人コミュニティーのビジネスとしての取り込み、人材確保のためのベトナム本国とのルート確立のベースに、ベトナム産バナナの導入はヒント満載な企画ではないでしょうか！

■豊富な労働力 →ラオス・カンボジア等と陸続き

■自然災害 →台風、地震などの災害が少ない

3. ベトナムの魅力2

地理的要因

■ 物流面

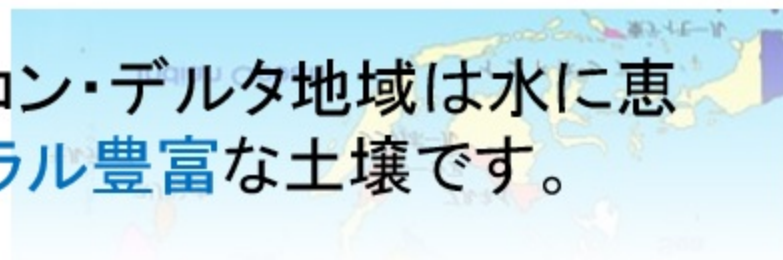
→VN南部から日本まで海上輸送1週間

■ バナナベルト

→国全体が属し、バナナ生産に向けた立地

■ 恵まれた自然環境

→現在は農業立国であり、特にメコン・デルタ地域は水に恵まれ、淡水・海水が入り交じりミネラル豊富な土壌です。



⇒TPP交渉参加国であり将来的な関税優遇も？

4. 商品紹介

ブランド名: FOHLA BANANA 

規格: ハンド(4H, 5H, 6H, 8H), CP(18,21,25)

産地: ベトナム南部 (LONG AN省及びTAY NINH省)

品種: キャベンディッシュ(Cavendish)

荷姿: 13Kg ダンボール



栽培特徴:

95%以上の自社産有機質発酵肥料を使用し化学肥料は5%以下。

可能な限り自然に近くメコンデルタのミネラルを生かした形で栽培。



ベトナム産バナナのことなら、お気軽にお問い合わせください。